

利根沼田家保だより2025



利根沼田農業事務所 家畜保健衛生課
(利根沼田家畜保健衛生所)
〒378-0031 沼田市薄根町 4412
電話 0278-24-3888



● 所長挨拶

日頃より家畜保健衛生業務に対しまして、ご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和7年度の定期人事異動により、5人の職員のうち2人が異動となりました。職員一同力を合わせ業務に取り組んで参りたいと思います。

さて、今年に入り1月から4月の間に前橋市内養豚場で3例の豚熱が確認され、関係機関の協力のもと、迅速な防疫措置を行い、早期収束に努めました。また世界ではアフリカ豚熱と口蹄疫のまん延が大きな問題となっています。特に韓国で3月に入り口蹄疫が続発しています。

家畜伝染病の発生を予防するためには、農場内に病原体を持ち込まないことが重要であり、飼養衛生管理基準の遵守に努めていただきたいと思います。

利根沼田農業事務所として農家の方々が、安心して経営できる体制を作っていけますよう取り組んで参りたいと思いますので、よろしくお願いします。

●韓国および欧州での口蹄疫発生について

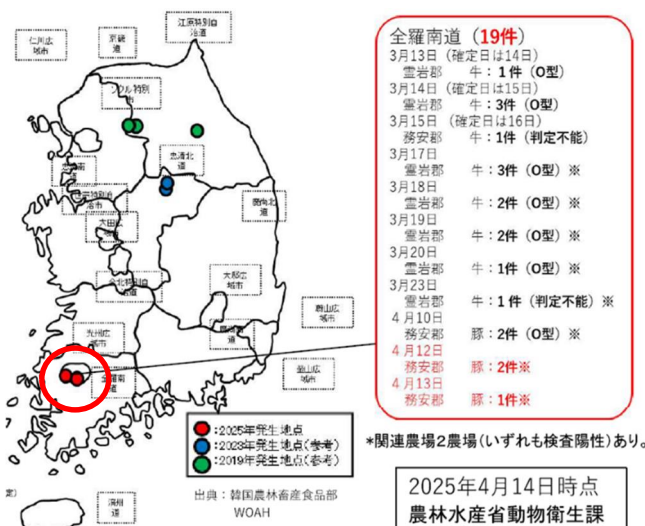
2025年3月以降韓国南部で口蹄疫の発生が続いており、ウイルス量を爆発的に増大させる豚への感染も確認され、国内への侵入リスクが増大しています。

また、令和7年1月にドイツで37年ぶりに牛（水牛）で口蹄疫の発生があり、4月時点でも中欧のスロバキア、ハンガリーで継続して発生が見られています。

宮崎県で口蹄疫が発生してから今年4月で15年を迎えました。国内発生前には、韓国での発生が確認されていることから、畜舎周辺の消毒を徹底し、部外者の立ち入り制限をする（別紙参照）など日頃からの発生防止対策を徹底してください。



韓国における口蹄疫の発生状況 (2025年3月1日～4月14日時点)



●ランピースキン病について



令和6年度に福岡、熊本の2県で感染が確認されたランピースキン病は、12月下旬以降に新たな感染報告はありませんが、媒介者である吸血昆虫の活動が活発になると、昨年同様に感染が広がる可能性があります。畜舎周辺の草刈りで隠れる場所をなくす等、吸血昆虫への対策を万全にしておきましょう。

サシバエは、たい肥に好んで産卵するので、牛舎の隅々まで清掃を徹底しましょう。また、敷料の交換はこまめに行うことが重要です。たい肥場に集積しているたい肥は、発酵熱で幼虫などを殺虫するよう、定期的に切り返して発酵を促進してください。



牛伝染性リンパ腫対策としても有効です。

吸血昆虫対策

- 畜舎周辺の廃材等の水抜き、水たまりをつくらない
- 目の細かい薬剤入り防虫ネットで畜舎開口部を覆う
- 蒸散性薬剤含有イヤータグ装着
- 牛体への（休薬期間のない）殺虫剤散布
- たい肥への IGR（昆虫成長制御剤）混和



また、本病は「届出伝染病」ではありますが、昨年度の感染拡大を受けて、国では「家畜伝染病」と同等の法的強制力を持った措置を検討しています。このことについて、情報の更新があり次第、随時ご連絡します。添付写真のような疑わしい臨床症状を観察した場合には、速やかに診療獣医師または家畜保健衛生所に連絡をお願いします。



農水省HPより

● 家畜伝染病予防法第5条に基づく牛定期検査について



検査対象地域	：みなかみ町、片品村
検査対象牛	：6か月齢以上の搾乳用雌牛と繁殖用雌牛
検査日程	：10月までに実施予定。各農場と相談して決定。
検査項目	：ヨーネ病（検査料金：1頭あたり700円）

県外導入牛のヨーネ病検査項目が糞便の検査のみになりました
令和6年4月より抗体検査が不要となり、糞便の遺伝子検査のみになりました。

ヨーネ病遺伝子検査 1頭あたり 1,290円

● 令和7度家畜体内受精卵移植講習会の開催について



講習会を次のとおり開催いたします。

- ・講習会開催期間:令和7年6月20日(金)～7月11日(金)(土・日・祝祭日を除く)
- ・修業試験:令和7年7月14日(月)～7月15日(火)
- ・開催場所:群馬県畜産試験場
- ・受講申請書提出期限:令和7年5月21日(水)
- ・提出先:利根沼田家畜保健衛生所

受講を希望される方は、利根沼田家畜保健衛生所までお問い合わせください。

● 県内の豚熱発生農場において考えられたウイルス侵入要因

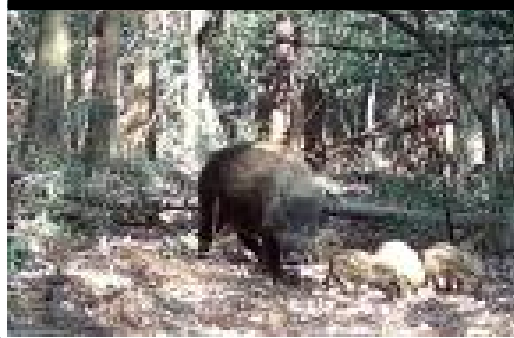


県内では昨年1月、2月、今年4月と立て続けに3例の豚熱発生がありました。発生農場には以下の様なウイルス侵入のリスクが考えられましたので、農場内にこの様なリスクがないか点検し、あった場合には速やかに対策をお願いします。

ウイルス侵入要因として考えられたこと

- ・作業着への更衣、長靴交換、手指消毒等の不実施。
 - ・母豚を豚舎外の地面を歩かせてから他豚舎へ移動していた。
 - ・出荷台には、柵や門扉等が設置されていない箇所があった。
 - ・防護フェンスは、途切れている箇所が認められた。
 - ・豚舎増棟による、作業動線の複雑化。
 - ・豚舎が公道に面している部分あり
 - ・川沿いに立地
 - ・周辺を林地に囲まれている
- 周囲で野生いのししの活動の痕跡多数確認！

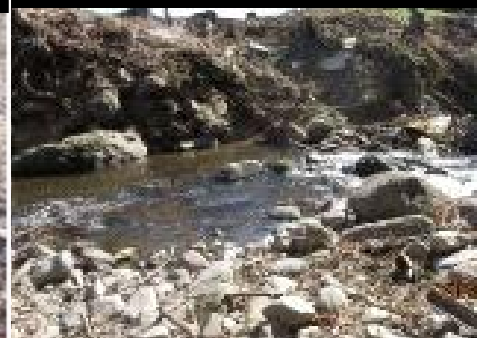
豚舎周辺のカメラに映るイノシシ



河川沿いのぬた場



河川から豚舎へと続く獣道



● 野生いのししの豚熱感染事例について



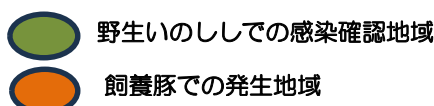
利根沼田管内の養豚場に近いエリアで捕獲された野生いのししで、立て続けに豚熱陽性が確認されています。

これまでも全国の豚熱発生は、春先の3～5月に多い傾向があります。原因として考えられるのは、雄の活動範囲が広がることや、移行抗体を持たない豚熱に感染しやすい子いのししが多く生まれること等が考えられます。

豚舎周囲には、いのしし、小型哺乳動物によってウイルスが持ち込まれる可能性が高いため、隠れ家となる周辺の藪の伐採、資材の整理、オガコ等の屋内保管が重要です。

R7年3～4月野生いのしし豚熱陽性頭数

捕獲地域	陽性頭数
中部	5
吾妻	3
利根沼田 (片品村)	1



野生いのししの感染は、韓国全体で 4,247 例と、増加の一途をたどっており、日本への侵入リスクは一層高まっています。現時点ではアフリカ豚熱に有効なワクチンはなく、バイオセキュリティレベルの向上「＝飼養衛生管理基準の遵守」でしか対応できません。死亡率の上昇等、豚ならびに豚群に異常を発見した場合には、早期通報をお願いします。

●特定家畜伝染病発生時に利用する埋却地に関する問題について

特定家畜伝染病発生時における家畜の死体等の埋却に関しては、県内・国内で様々な問題が発生しています。

問題事例

- ・水源が近く埋却できなかった。
- ・埋却地から埋却物を含んだ体液が、地中を通して水源に流入。
- ・埋却地から数十メートル離れた場所から血液が漏れ出し、一部が近くの河川に流出。
- ・地下水位が高く、想定より広い埋却面積が必要。
- ・木が生えていて大掛かりな伐採が必要



緊急的な対応策

- ・別の土地、追加の土地を購入。
- ・埋却物を掘り起こし、再び埋め直す。
- ・吸着マットやオイルフェンスの設置。
- ・集積枡の設置。

オイルフェンス



集積枡



もう一度、現在予定している埋却地について、即時利用可能な土地であるか確認してください。今回の発生を踏まえ、今年度家畜保健衛生所でも改めて確認させていただきます。

●馬インフルエンザの発生について



本年4月8日に熊本県、4月25日には北海道で馬インフルエンザの発生が確認されています（いずれも重種馬）。我が国における馬インフルエンザの発生は、2008 年以來となっています。現在、発生地域では、感染馬の隔離、飼養馬の移動自粛、ワクチン接種指導、施設の消毒等により、まん延防止を図っています。

馬飼養者におかれましては、衛生管理を徹底するとともに、ワクチン接種、手指消毒等による発生予防対策及び、まん延防止対策にご協力をお願いします。

重要!



- ・飼育馬において、発熱・呼吸器症状などの症状を確認したときはただちに獣医師に連絡
- ・馬を移動する時は、移動馬のみではなく同居馬にも発熱・呼吸器症状等の異常がないことを確認
- ・馬の飼養施設の出入り時における服や靴の交換、手指消毒等を徹底する（人による伝播防止）

● 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の報告をお願いします



死亡家畜（牛、豚等）を処理する際は、廃棄物処理法に基づき、「産業廃棄物管理票（マニフェスト）」を記載し、毎年6月末までに1年分の交付状況を報告しなければなりません。

令和6年4月から令和7年3月までに、群馬県がお預かりしていたマニフェストを対象者に同封しています。この他に、運搬業者（群馬化成産業）等から預かっている場合はそれらも併せて「[産業廃棄物管理票交付等状況報告書](#)」（別添用紙）を作成し、6月末までに利根沼田環境森林事務所（振興局庁舎2階）あてに提出をお願いします。記入例は別紙をご確認ください。

● 利根沼田家畜保健衛生所の新体制について

【令和7年度人事異動があり、以下の人員体制となりました。昨年度同様、よろしくお願いします。】

所長：小屋 正博、 次長：野末 紫央、 衛生防疫係長：佐藤 拓実

係員：清水 誠之、 角田 真実

● 別添文書をご確認ください

- ・ 韓国における口蹄疫発生を受けたリーフレット（牛、豚飼養者）
- ・ 豚熱の対策例（豚飼養者）
- ・ 次のシーズンに向けての対策（家さん飼養者）
- ・ 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の様式、記載例（対象者）
- ・ 上州地鶏生産者募集チラシ（家さん飼養者）

◆ 既に廃業された方に本日よりが届きましたら、お手数ですが当所までご一報ください◆

利根沼田家畜保健衛生所
〒378-0031 沼田市薄根町4412
TEL 0278-24-3888 FAX 0278-24-3889
（夜間・休日の電話は転送されます。）